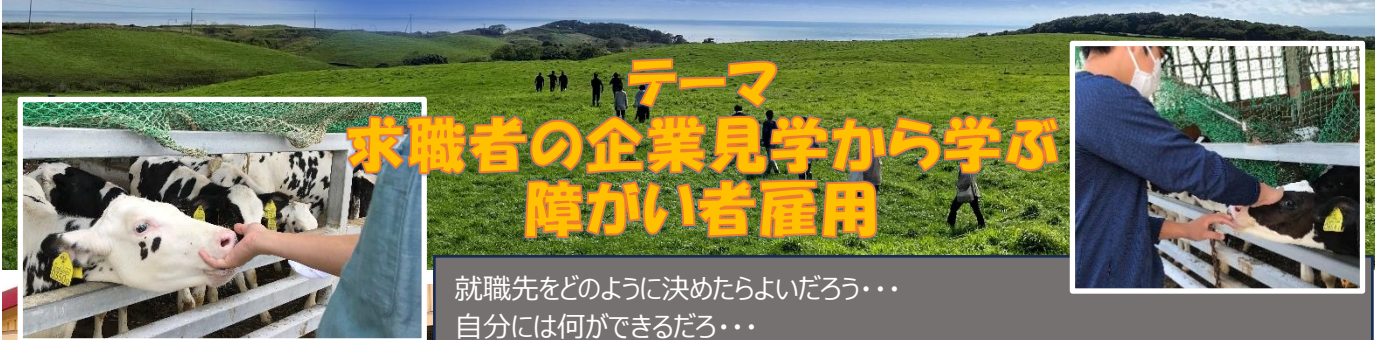


令和5年度 第1回 東十勝 浦幌町

# 就労支援ネットワークセミナー

「障がい者就労支援ネットワークセミナー」は、平成19年に当センターが開設して以来、可能な限り住み慣れた地域で「就労に関する相談」、「情報交流」、「必要な学びの場の提供」を趣旨として、暮らしやすい地域作りを目標に回を重ねてきました。ここ3年間はコロナ禍への対応もあり、行政福祉担当者に特化して、改めて地域課題の把握と今ある資源を活用した新しい仕組みを考えるための会を行ってきました。今年度はより地域に根ざした活動を現場で共有出来る機会とするため、セミナーを企画しました。

## そこには、青い空と海と緑が広がる癒しの空間がありました



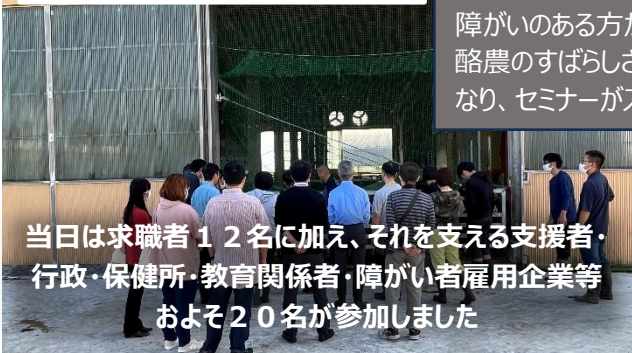
テーマ  
求職者の企業見学から学ぶ  
障がい者雇用

就職先をどのように決めたらよいだろう・・・

自分には何ができるだろう・・・

障がいのある方が一歩を踏み出す際にはイメージが持てる必要があります。

酪農のすばらしさを知ってほしい企業と様々な仕事を知りたい求職者の意欲が形となり、セミナーがスタートしました。



当日は求職者12名に加え、それを支える支援者・行政・保健所・教育関係者・障がい者雇用企業等  
およそ20名が参加しました

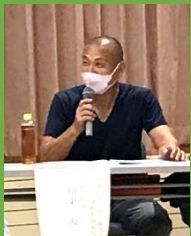
企業見学を提案いただいた伊東さんは、浦幌町模範牧場を営む牧場長さんです。酪農の仕事の内容だけでなく、雄大な景色の中で働くことを皆さんに知ってほしいという願いがあり、実現しました。

後半は、見学者・企業の方に発表いただきセミナーを進めました



「まだ就職が具体的に考えられない方」といった質問に手を挙げる求職者

皆さんに酪農のすばらしさを知ってほしいかった



希興 伊東氏

もっと企業見学をしてみたいと思いました



高橋氏

仕事の興味が広がりました

成田氏

求職者の就職への悩みを直接聞ける機会となった今回のセミナー。同じ悩みを持っている当事者の方の参加も多く、共感でいる話が多かったと思います。就職を考える際に知っておきたいこと、企業に知ってほしいことなど、自分たちの悩みや不安を企業の皆さんにも知ってもらいたいという意見を発表いただきました。体調の波は障がいの特性上やむを得ないこととしながらも、「変化に気づいた際には周囲からも声をかけてほしい」・「定期的な受診や服薬などの配慮をお願いしたい」などの話がありました。ご参加いただいた企業からは、「雇用前に症状や配慮が必要なことを教えてほしい」、「企業見学や体験を積み自信をつけてほしい」、「受け入れもしています」という返事をいただきました。

浦幌町からスタートしたネットワークセミナーは10月4日上士幌町・10月12日更別村・11月7日日本別町と会を進めてまいります。各地域様々な事例を基に障がいのある方にスピーカーとなっていただきながら必要な支援体制・必要な地域の在り方を検討してまいります。どの地域のセミナーにもご参加いただけますので、ぜひこの機会をご利用ください。